

富士山麓を知り、その恵みをいただく。

富士山麓と鹿の活用

ワークショップ



2/18 きこりと猟師の森あるきツアー

2/24 はじめての鹿の解体

2/25 鹿の解剖実習

3/3 鹿皮の植物 タンニンなめし

3/3 鹿皮と竹の太鼓づくり

3/3 ギャラリートーク & ジビエを楽しむ会

3/3-4 鹿革で革靴づくり

3/4 鹿革ペンケースづくり

3/3 ギャラリートーク ゲストスピーカー

マンタム (美術作家・骨董商) 死骸と残骸から作品を作り出す事で誰もが避けられない死そのものを表現しようとしている。その作風から現在の錬金術士とも呼ばれている。作品はヤフ・シュヴァンクマイエルから高く評価されている。

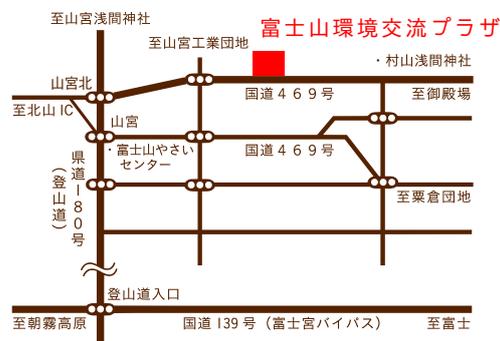
二階健 (映画監督・映像クリエイター) 耽美で緻密な唯一無二の世界観を生み出してきた映像クリエイター。映画「Soundtrack」(柴咲コウ主演)がスペインの映画祭にて最優秀脚本賞&最優秀撮影監督賞を受賞。「下弦の月〜ラスト・クォーター」(矢沢あい原作・栗山千明主演)を監督、ラルク・アン・シエル、HYDE、VAMPS等のMVを手がける他、アート作品集7冊を刊行。

<会場・申し込み>

富士山環境交流プラザ

Tel: 0544-59-0050
静岡県富士宮市栗倉1618-9

Email: fkk_plaza@city.fujinomiya.lg.jp
開館時間 9:00-17:00 火曜休館



講師プロフィール

遠藤和帆 (染織工房豆辛)

造形作家。繊維による造形を主とし、天然染料、革、セメントなど様々な素材を駆使し、立体造形を行う。富士山環境展実行委員長。

井戸直樹 (森のたね)

猟師、木こり、アウトドアガイド、インタープリター(自然案内人)。自然に関わる様々な分野で富士宮市内を中心に活動している。富士山環境展副実行委員長。

永松英紀 (HISAGOTEI)

靴職人。多種の革を使い、ドレスシューズを始め、ファーストシューズや様々なレザーアイテムを制作している。

原島広至 (解剖学講師)

解剖や歴史に関しての数々の書籍を出版。著書に「骨単-語源から覚える解剖学単語集[骨編]」「肉単」「脳単」「臓単」「生葉単」「骨単MAP&3D」など他多数。

長谷川啓 (グランジ工房)

太鼓職人。名古屋市にある工房で、アタバキやパコデイロなどの打楽器を始めとした個性あふれる楽器の制作・修理をおこなっている。

富士山環境展5 2018.2.17 - 3.4 会場：富士山環境交流プラザ

富士山麓の環境をテーマに、森づくりや狩猟などの営みから得られる未利用資源の活用や、持続的な営みについての提案をしていく企画展。アーティストによる作品展示と各専門家によるワークショップ、およびインタープリター(自然案内人)による自然解説を行い、それらを通じて、これからの人と自然環境との関わりや、自身とあらゆる他者への畏怖、命のめぐり、存在意義などについて、考えるきっかけとなる展示を目指している。



主催：富士山環境展実行委員会 (一部富士山環境交流プラザ主催ワークショップあり)
共催：森のたね / 染織工房豆辛 後援：富士宮市 / 全日本鹿協会
協力：あめつち菜園 / グランジ工房 / コトノネカフェ / スタジオジビエ / 柚野ピクニック会 / レストランKAWASAKI 他

